

埼玉県

- 埼玉県の小売商店の立地は住宅地区が4割以上、商業集積地区の半数近くが駅周辺型 -

埼玉県の事業所数をみると、卸売事業所数の21.7%、小売商店の15.8%をさいたま市が占めています。年間商品販売額をみると、卸売業の39.4%、小売業の19.9%をさいたま市が占めています。

小売商店の立地をみると、住宅地区での割合が42.1%と全国で最も高い割合となっています。商業集積地区の内訳では46.4%と半数近くが駅周辺型となっています。

小売販売品目をみると、飲食料品関連が上位にみられます。

1. 事業所(小売は商店)数、就業者数、年間商品販売額 (平成19年)

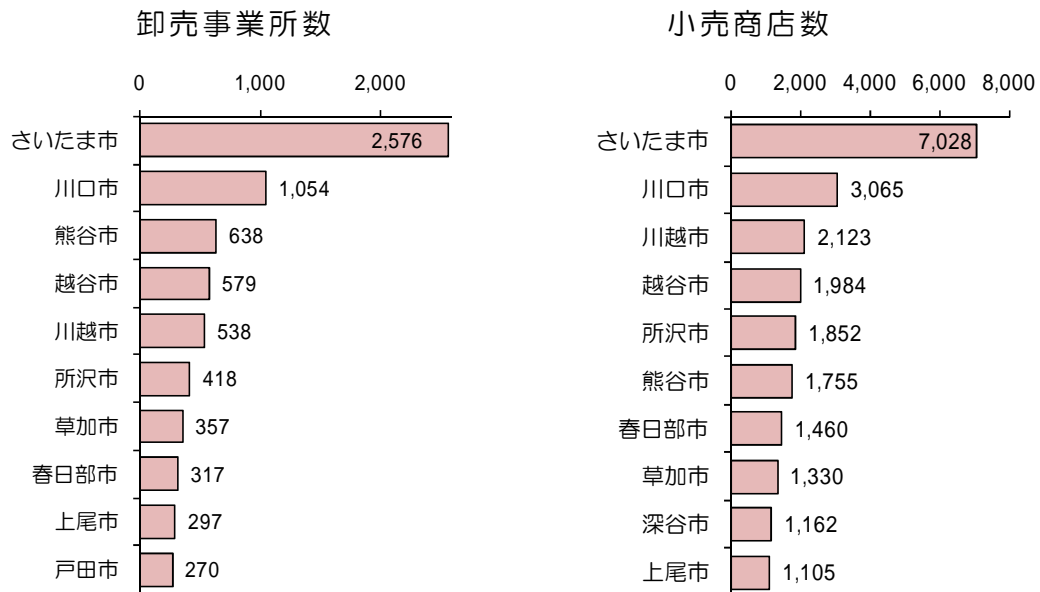
	事業所数		就業者数		年間商品販売額		
		全国順位	(人)	全国順位	(百万円)	全国順位	
全国	1,472,658	-	11,685,048	-	548,237,119	-	
埼玉県計	56,427	8	488,751	7	15,153,850	7	
業種別	卸売業計	11,854	8	113,274	7	8,816,010	7
	各種商品卸売業	35	8	227	18	10,908	22
	繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	86	11	430	14	11,622	17
	衣服・身の回り品卸売業	453	9	3,662	10	398,779	6
	農畜産物・水産物卸売業	1,121	10	11,789	10	848,289	11
	食料・飲料卸売業	1,190	9	13,150	9	1,151,943	9
	建築材料卸売業	1,819	4	12,970	7	827,216	7
	化学製品卸売業	438	9	3,803	7	248,191	10
	鉱物・金属材料卸売業	639	5	6,468	5	654,525	11
	再生資源卸売業	493	5	3,995	4	148,748	6
	一般機械器具卸売業	1,088	7	9,675	7	826,711	6
	自動車卸売業	799	6	8,266	6	649,870	6
	電気機械器具卸売業	612	7	6,939	9	664,074	10
	その他の機械器具卸売業	458	7	4,640	6	314,380	6
	家具・建具・じゅう器等卸売業	464	8	3,684	7	174,884	7
	医薬品・化粧品等卸売業	567	6	8,371	6	990,116	5
	他に分類されない卸売業	1,592	8	15,205	6	895,755	7
	小売業計	44,573	7	375,477	5	6,337,840	5
	各種商品小売業	187	8	37,059	7	848,025	5
	織物・衣服・身の回り品小売業	6,033	8	28,143	8	406,043	8
	飲食料品小売業	15,768	7	158,587	5	1,983,629	5
	自動車・自転車小売業	3,509	5	24,280	5	808,191	5
	家具・じゅう器・機械器具小売業	3,687	7	20,853	7	527,849	6
	その他の小売業	15,389	8	106,555	6	1,764,103	6
	医薬品・化粧品小売業	3,477	7	25,162	5	454,994	5
	農耕用品小売業	436	10	1,652	18	27,705	23
	燃料小売業	2,294	3	17,211	3	537,394	4
書籍・文房具小売業	1,871	8	24,377	7	211,600	5	
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	1,298	6	8,528	5	141,180	5	
写真機・写真材料小売業	121	8	517	8	6,028	8	
時計・眼鏡・光学機械小売業	862	8	3,272	7	40,366	5	
他に分類されない小売業	5,030	7	25,836	7	344,837	7	

2. 市町村別の状況

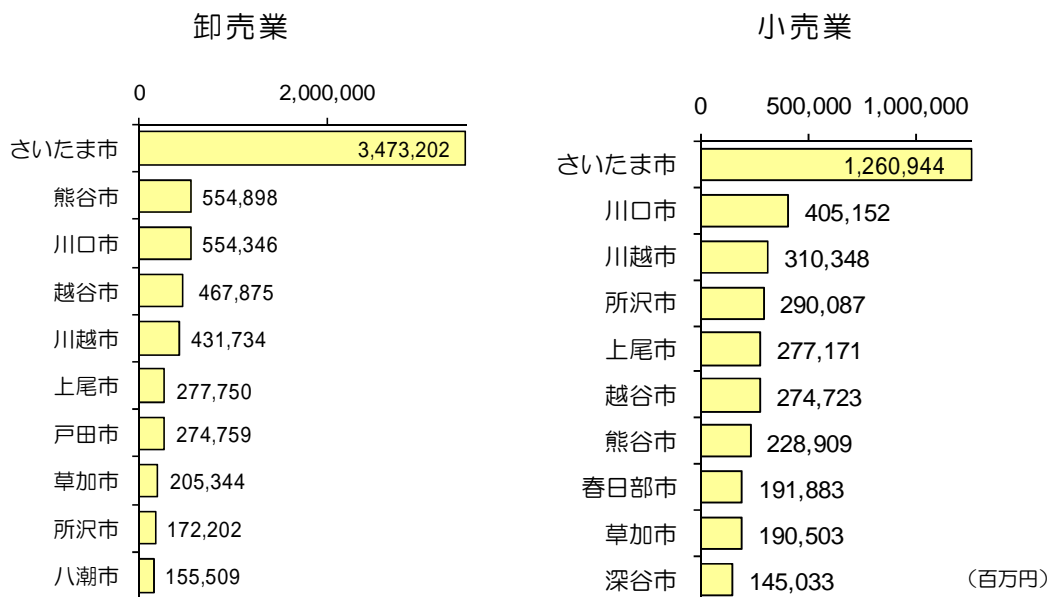
埼玉県の事業所数をみると、卸売事業所はさいたま市が21.7%を占め、次いで、川口市、熊谷市の順となっています。小売商店はさいたま市が15.8%を占め、次いで、川口市、川越市、越谷市の順となっています。

年間商品販売額をみると、卸売業の39.4%、小売業の19.9%をさいたま市が占めています。

【事業所(商店)数の上位10市町村】(平成19年)

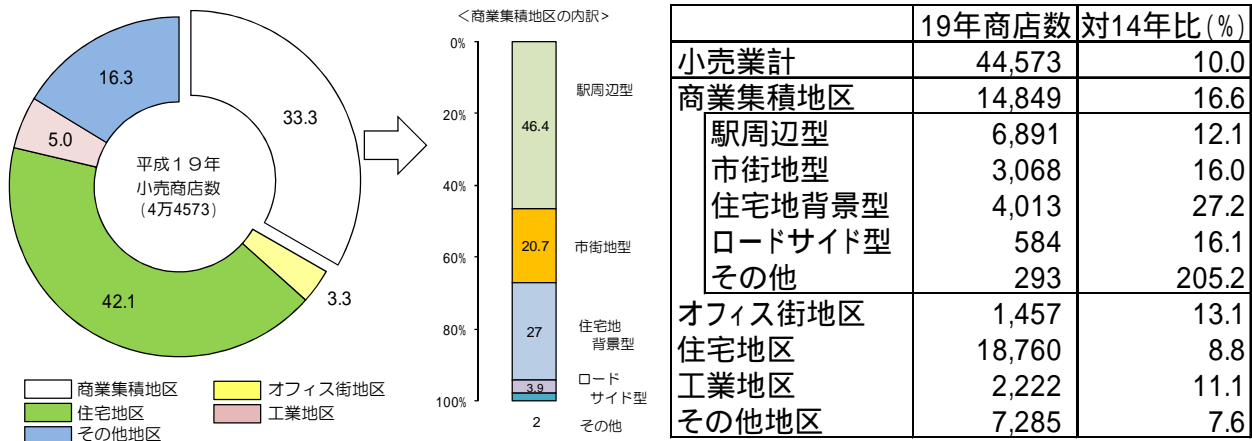


【年間商品販売額の上位10市町村】(平成19年)



3. 立地別にみる商店(小売業)

小売商店の立地をみると、住宅地区の割合が42.1%と全国で最も高い割合となっています。商業集積地区の内訳では駅周辺型が半数近くの46.4%と最も高い割合となっています。



4. 品目別年間商品販売額

品目別に年間商品販売額をみると、卸売品目では「電気機械器具(家電を除く)」、「自動車部分品・附属品」が上位に入っています。

小売品目をみると、「他の飲食料品」、「料理品」、「飲料」など飲食料関連品目が上位に多く入っています。

【販売上位10品目】(平成19年)

